

日本工学院専門学校		開講年度	2019年度		科目名	建築計画特論	
科目基礎情報							
開設学科	建築学科		コース名	編入コース		開設期	前期
対象年次	3年次		科目区分	選択		時間数	60時間
単位数	4単位				授業形態	講義	
教科書/教材	教科書、問題集、資料などプリント配布						
担当教員情報							
担当教員	松村 哲志			実務経験の有無・職種	有・建築設計 一級建築士		
学習目的							
この科目では、2級建築士学科試験の計画分野の計画各論及び建築史、都市計画、各部計画及び計画原論分野の一部について演習を中心に学習を行い、学科試験に合格できる実力をつけることが目的である。							
到達目標							
この科目では、建築設計者の国家資格である2級建築士試験と同等レベルの問題についてコンスタントに70%以上の正解率をあげられることを目標とし、学科試験に合格することを到達目標としている。							
教育方法等							
授業概要	この授業では教科書を利用した講義と国家試験同等の問題を中心に演習、解説を行うことで2級建築士同等レベルの実践的知識の習得を行う。同時に模擬試験を実施、国家資格合格を目指す。						
注意点	この授業では、復習を兼ねた講義と実務者の解説を行うため、教科書を忘れないようにし、集中して学習に取り組むように促す。同時に演習問題の復習を自宅学習で行うことを促し、深い理解と実践的な知識習得を目指す。						
評価方法	種別	割合	備 考				
	試験・課題	50%	2級建築士試験と同等の試験を実施する				
	小テスト	30%	2級建築士試験と同等の試験を実施する				
	平常点	20%	普段行われる演習問題の理解度や取り組みについて判断する				
授業計画（1回～15回）							
回	授業内容			各回の到達目標			
1回	腕試し模試			1、2年までの理解度、特に計画各論、建築史、都市計画を把握する（振替講義において模試形式）			
2回	計画各論1			住宅、集合住宅			
3回	模擬試験 1			模擬試験を行い到達度を把握するとともに採点の一部とする（振替講義において模試形式）			
4回	建築史			建築史フラッシュ問題			
5回	計画各論2			事務所・店舗			
6回	計画各論3			宿泊施設・文化施設			
7回	計画各論4			教育施設			
8回	模擬試験2			模擬試験を行い到達度を把握するとともに採点の一部とする（振替講義において模試形式）			
9回	計画各論5			医療・福祉施設			
10回	計画各論6			各部計画			
11回	計画各論7			建築生産			
12回	計画各論8			都市計画			
13回	模擬試験3			模擬試験を行い到達度を把握するとともに採点の一部とする（振替講義において模試形式）			
14回	計画各論9			建築史 2			
15回	試験			国家試験と同等の試験により採点を行う			